

(宛先)

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛

〒100-8916
電話

東京都千代田区霞が関1-2-2
03(5253)1111 (内線4287)
03(3595)2423 (18時以降)
03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

FAX

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成 29 年 9 月 28 日

平成29年10月12日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のアミノシクロピラクロルの残留基準の設定について
- ②食品中のエトフェンプロックスの残留基準の設定について
- ③食品中のキャプタンの残留基準の設定について
- ④食品中のジクロルプロップの残留基準の設定について
- ⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について
- ⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のデルタメトリン及びトラロメトリンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のフェンブコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について

現職

東京海洋大学 新研究院 教授

氏名

佐野 元彦

(別紙)

①食品中のアミノシクロピラクロルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): デュポン株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

②食品中のエトフェンプロックスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 三井化学アグロ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

③食品中のキャプタンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): アリスライフサイエンス株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

④食品中のジクロロプロップの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): コーキン化学株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

企業名(競合企業): Meiji Seika ファルマ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

企業名(競合企業): 田村製薬株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

企業名(競合企業): 日本全薬工業

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑦食品中のデルタメトリン及びトラロメトリンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑧食品中のフェンブコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ダウ・ケミカル株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑨食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

(宛先)

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛御中

〒100-8916

電話

FAX

東京都千代田区霞が関1-2-2

03(5253)1111 (内線4287)

03(3595)2423 (18時以降)

03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成 29 年 9 月 29 日

平成29年10月12日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のアミノシクロピラクロルの残留基準の設定について
- ②食品中のエトフェンプロックスの残留基準の設定について
- ③食品中のキャプタンの残留基準の設定について
- ④食品中のジクロルプロップの残留基準の設定について
- ⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について
- ⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のデルタメトリン及びトラロメトリンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のフェンブコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について

現職

明治薬科大学 教授

氏名

山 敏 彦

(別紙)

①食品中のアミノシクロピラクロルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): デュポン株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

②食品中のエトフェンブロックスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 三井化学アグロ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

③食品中のキャプタンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): アリスタライフサイエンス株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

④食品中のジクロロプロップの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成27年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): コーキン化学株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成27年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ソエティス・ジャパン株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成27年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

企業名(競合企業): Meiji Seika ファルマ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

企業名(競合企業): 田村製薬株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

企業名(競合企業): 日本全薬工業

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑦食品中のデルタメトリン及びトラロメトリンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑧食品中のフェンブコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ダウ・ケミカル株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑨食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

(宛先)

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛

〒100-8916

電話

FAX

東京都千代田区霞が関1-2-2

03(5253)1111 (内線4287)

03(3595)2423 (18時以降)

03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成29年9月29日

平成29年10月12日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のアミノシクロピラクロルの残留基準の設定について
- ②食品中のエトフェンプロックスの残留基準の設定について
- ③食品中のキャプタンの残留基準の設定について
- ④食品中のジクロルプロップの残留基準の設定について
- ⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について
- ⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のデルタメトリン及びトラロメトリンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のフェンブコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について

現職 国立医薬品食品衛生研究所食品部第3室長

氏名 根本了

(別紙)

①食品中のアミノシクロピラクロルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): デュボン株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

②食品中のエトフェンプロックスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 三井化学アグロ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

③食品中のキャプタンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): アリスタライフサイエンス株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

④食品中のジクロロプロロップの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): パイエルクロップサイエンス株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): コーキン化学株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

企業名(競合企業): Meiji Seika ファルマ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し
 受取り有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額

☐ 平成27年度	}	☐ 50万円以下
☐ 平成28年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬		
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式	
☐ その他()		

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無： ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無： ☐ 有り ☒ 無し

「 特記事項 _____ 」

企業名(競合企業): 田村製薬株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

「特記事項」

企業名(競合企業): 日本全薬工業

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与
 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

「特記事項」

⑦食品中のデルタメトリン及びトラロメトリンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑧食品中のフェンブコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ダウ・ケミカル株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑨食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

(宛 先)

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛印

〒100-8916

電話

FAX

東京都千代田区霞が関1-2-2

03(5253)1111 (内線4287)

03(3595)2423 (18時以降)

03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成 29 年 10 月 11 日

平成29年10月12日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のアミノシクロピラクロルの残留基準の設定について
- ②食品中のエトフェンブロックスの残留基準の設定について
- ③食品中のキャブタンの残留基準の設定について
- ④食品中のジクロルプロップの残留基準の設定について
- ⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について
- ⑥食品中のスペクテノマイシンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のデルタメトリン及びトラロメトリンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のフェンブコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について

現 職

日本生活協同組合連合会

氏 名

二 村 睦 子

(別紙)

①食品中のアミノシクロピラクロルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): デュボン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

②食品中のエトフェンプロックスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 三井化学アグロ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

③食品中のキャプタンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): アリスタライフサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

④食品中のジクロロプロップの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): パイエルクロップサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): コーキン化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ソエティス・ジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

企業名(競合企業): Meiji Seika ファルマ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

企業名(競合企業): 田村製菓株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

当該年度における受取額

- ☐ 60万円以下
☐ 60万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

企業名(競合企業): 日本全業工業

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑦食品中のデルタメトリン及びピラロメトリンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑧食品中のフェンブコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ダウ・ケミカル株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑨食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

(宛先)

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛

〒100-8916

電話

FAX

東京都千代田区霞が関1-2-2

03(5253)1111 (内線4287)

03(3595)2423 (18時以降)

03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成29年9月28日

平成29年10月12日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のアミノシクロピラクロルの残留基準の設定について
- ②食品中のエトフェンプロックスの残留基準の設定について
- ③食品中のキャプタンの残留基準の設定について
- ④食品中のジクロルプロップの残留基準の設定について
- ⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について
- ⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のデルタメトリン及びトラロメトリンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のフェンプロナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について

現職 (一社)日本植物防疫協会 技術顧問

氏名 宮井 俊一

(別紙)

①食品中のアミノシクロピラクロルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): デュポン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
 ☐ 50万円以下
 ☐ 50万円超～500万円以下
 ☐ 500万円超

☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

②食品中のエトフェンプロックスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 三井化学アグロ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
 ☐ 50万円以下
 ☐ 50万円超～500万円以下
 ☐ 500万円超

☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

③食品中のキャプタンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): アリストライフサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
 ☐ 50万円以下
 ☐ 50万円超～500万円以下
 ☐ 500万円超

☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

④食品中のジクロロプロップの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): コーキン化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

企業名(競合企業): Meiji Seika ファルマ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額

☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下

☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下

☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

企業名(競合企業): 田村製薬株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

企業名(競合企業): 日本全薬工業

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)類
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与
 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑦食品中のデルタメトリン及びトラロメトリンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑧食品中のフェンブコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ダウ・ケミカル株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑨食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成27年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

(宛先)

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 藤 御中

T100-8916

電話

FAX

東京都千代田区霞が関1-2-2
03(5253)1111 (内線4287)
03(3595)2423 (18時以降)
03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成29年9月29日

平成29年10月12日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のアミノシクロピラクロルの残留基準の設定について
- ②食品中のエトフェンプロックスの残留基準の設定について
- ③食品中のキャプタンの残留基準の設定について
- ④食品中のジクロルプロップの残留基準の設定について
- ⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について
- ⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のデルタメトリン及びトラロメトリンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のフェンブコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について

現職 大阪市立大学大学院 生活科学研究科 教授
氏名 由田 克士

(別紙)

①食品中のアミノシクロピラクロルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): デュボン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

②食品中のエトフェンブロッソスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 三井化学アグロ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

③食品中のキャプタンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): アリスライフサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

④食品中のジクロロプロップの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超・500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与
 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): コーキン化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超・500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与
 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ゾエティス・ジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超・500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与
 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

企業名(競合企業): Meiji Seika ファルマ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

企業名(競合企業): 田村製薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

企業名(競合企業): 日本全薬工業

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑦食品中のデルタメトリン及びヒラロメトリンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): パイエルクロップサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 ☐ 当該企業の株式
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 密接の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑧食品中のフェンブコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ダウ・ケミカル株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 ☐ 当該企業の株式
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 密接の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑨食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 ☐ 当該企業の株式
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 密接の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

(宛 先)

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛

〒100-8916

電話

FAX

東京都千代田区霞が関1-2-2

03(5253)1111 (内線4287)

03(3595)2423 (18時以降)

03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成29年10月12日

平成29年10月12日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のアミノシクロピラクロルの残留基準の設定について
- ②食品中のエトフェンブロッソスの残留基準の設定について
- ③食品中のキャブタンの残留基準の設定について
- ④食品中のジクロルプロップの残留基準の設定について
- ⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について
- ⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のデルタメトリン及びトラロメトリンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のフェンブコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について

現職

氏名

静岡県立大学

吉成 浩一

(別紙)

①食品中のアミノシクロピラクロルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): デュボン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与
→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

②食品中のエトフェンブロックスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 三井化学アグロ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与
→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

③食品中のキャプタンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): アリスタライフサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与
→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

④食品中のジクロロプロップの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与
 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑤食品中のジョサマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): コーキン化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与
 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑥食品中のスペクチノマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ソエティス・ジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与
 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

企業名(競合企業): Meiji Seika ファルマ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

企業名(競合企業): 田村製薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

企業名(競合企業): 日本全薬工業

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑦食品中のデルタメトリン及びトラロメトリンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): パイエルクロップサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与
 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑧食品中のフェンブコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ダウ・ケミカル株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与
 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑨食品中のプロピコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): シンジェンタジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成27年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度

受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与
 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項